

(3) 原子力災害対策事業 ア 令和6年度事業について

1. 避難先市町村への訪問

主な事業内容

令和6年3月の「日立市原子力災害広域避難計画」策定を報告するとともに、避難時の受入れ等の協力を依頼した。

- (1) 訪問先 福島県内の17市町村
※ 「原子力災害時における日立市民の県外広域一時滞在に関する協定書」の締結先
- (2) 訪問時期 令和6年7月（3日間）
- (3) 訪問者等

訪問者	避難者の居住区域	訪問先市町村
小川市長	P A Z	いわき市、小野町、田村市 [3市町]
	U P Z	郡山市 [1市]
梶山副市長	U P Z	須賀川市、三春町、猪苗代町、磐梯町、会津若松市、喜多方市 [6市町]
吉成副市長	U P Z	本宮市、大玉村、二本松市、福島市、伊達市、桑折町、国見町 [7市町村]

※ P A Z … 東海第二発電所からおおむね半径5 Km圏内

※ U P Z … 東海第二発電所からおおむね半径5 Km～30 Km圏内

2. 「原子力災害広域避難ガイドマップ」の作成及び配布

主な事業内容

「日立市原子力災害広域避難計画」に位置付けた避難方法等を周知するために実施した。

- (1) 仕様
A 1 判（八つ折り A 4 判）フルカラー 100,000部
- (2) 配布方法
市報に折込みで全戸配布（令和 6 年 9 月 20 日号市報）
- (3) 掲載内容
 - ア 表面（啓発面）

「避難手順・方法」、「避難や屋内退避のタイミング」及び「屋内退避の効果、方法」など、防護措置に関する情報全般を掲載
 - イ 裏面（避難経路面）

「主要避難経路及び複数の代替避難経路」、「一時集合場所や避難中継所の周辺詳細図」及び「避難退域時検査場所の位置」など、避難時に必要な情報を掲載



3. 日立市原子力災害広域避難計画に係る住民説明会の実施

主な事業内容

「日立市原子力災害広域避難計画」を周知するために実施した。

- (1) 実施日
令和6年10月19日(土)から
12月14日(土)までの期間中の
13日間
- (2) 開催数
全23回
- (3) 参加人数
533人
※1回当たり平均23.1人

令和6年9月20日号市報

催し

日立市原子力災害広域避難計画の説明会を開催します



東海第二発電所で、重大な事故が発生したときの避難や屋内退避の方法などを定める「日立市原子力災害広域避難計画」の概要を説明する住民説明会を、地区ごとに開催します。

	日程		会場	定員（先着）	申込期限
1	10月19日(土)	10:00～11:30	大沼交流センター	80名	10月7日(月)
2	10月23日(水)	19:00～20:30	諏訪交流センター	40名	10月9日(水)
3	10月26日(土)	10:00～11:30	会瀬交流センター	90名	10月15日(火)
4	10月26日(土)	14:30～16:00	助川交流センター	40名	10月15日(火)
5	10月27日(日)	10:00～11:30	豊浦交流センター	30名	10月15日(火)
6	10月27日(日)	14:30～16:00	日高交流センター	70名	10月15日(火)
7	11月2日(土)	10:00～11:30	久慈交流センター	30名	10月21日(月)
8	11月2日(土)	14:30～16:00	大みか交流センター	40名	10月21日(月)
9	11月3日(日)	10:00～11:30	油縄子交流センター	30名	10月21日(月)
10	11月3日(日)	14:30～16:00	成沢交流センター	40名	10月21日(月)
11	11月9日(土)	10:10～11:40	久慈川日立南交流センター*	50名	10月28日(月)
12	11月9日(土)	14:30～16:00	水木交流センター	60名	10月28日(月)
13	11月10日(日)	10:00～11:30	宮田交流センター	40名	10月28日(月)
14	11月10日(日)	14:30～16:00	中小路交流センター	40名	10月28日(月)
15	11月24日(日)	10:00～11:30	金沢交流センター	30名	11月11日(月)
16	11月24日(日)	14:30～16:00	河原子交流センター	30名	11月11日(月)
17	11月30日(土)	10:00～11:30	十王交流センター	40名	11月18日(月)
18	11月30日(土)	14:30～16:00	田尻交流センター	60名	11月18日(月)
19	12月1日(日)	10:00～11:30	滑川交流センター	50名	11月18日(月)
20	12月1日(日)	14:30～16:00	仲町交流センター	30名	11月18日(月)
21	12月8日(日)	10:00～11:30	大久保交流センター	60名	11月25日(月)
22	12月8日(日)	14:30～16:00	塙山交流センター	60名	11月25日(月)
23	12月14日(土)	10:00～11:30	中里小中学校*	30名	12月2日(月)

駐車場には限りがありますので、公共交通機関のご利用や乗り合わせにご協力をお願いします。

*同日に開催される防災講話や防災訓練に参加する方は、申込み不要です。

対象 市内に在住か通勤・通学している方

申込み 各会場ごとの申込期限までに申込みフォーム（右記QR）からか電話で、原子力安全対策課へ

問合せ 原子力安全対策課 ☎ 内線 577 FAX 21-7000



4. 安定ヨウ素剤の事前配布

主な事業内容

原子力災害時に国等からの指示があった際、速やかに服用できるよう事前配布を実施した。

(1) 対象者

東海第二発電所からおおむね半径 5 Km内（P A Z / 大みか、久慈、坂下）の住民等

(2) 配布方法

- ア 事前配布会 令和 6 年10月 6 日（日）南部支所多目的室（県と共同で開催）
- イ 薬局配布 指定薬局（市内 2 0 箇所）で随時配布
- ウ 遠隔配布 住民がスマホ等でオンライン申請し自宅へ郵送（令和 7 年 2 月開始）

(3) 配布率等

配布期間 令和5年4月 1 日～令和7年3月31日

対象人口	累計配布者数	うち令和 6 年度の配布者数				配布率
		配布会 受取	薬局 受取	遠隔 受取	合計	
22, 833人	8, 398人	313人	864人	691人	1, 868人	36. 8%



イ 令和7年度事業について

1. 原子力災害広域避難訓練の実施

主な事業内容

東海第二発電所の原子力災害に対応するため、発電所から5km～30km圏内（UPZ）の一部地区を対象に訓練を実施する。

(1) 訓練日時 令和7年10月26日（日）原子力の日

(2) 対象地区 UPZの一部地区
(河原子、塙山、大沼、金沢、水木の5地区)

(3) 参加者数 約270人

住民	関係機関職員	市職員
約160人	約30人	約80人

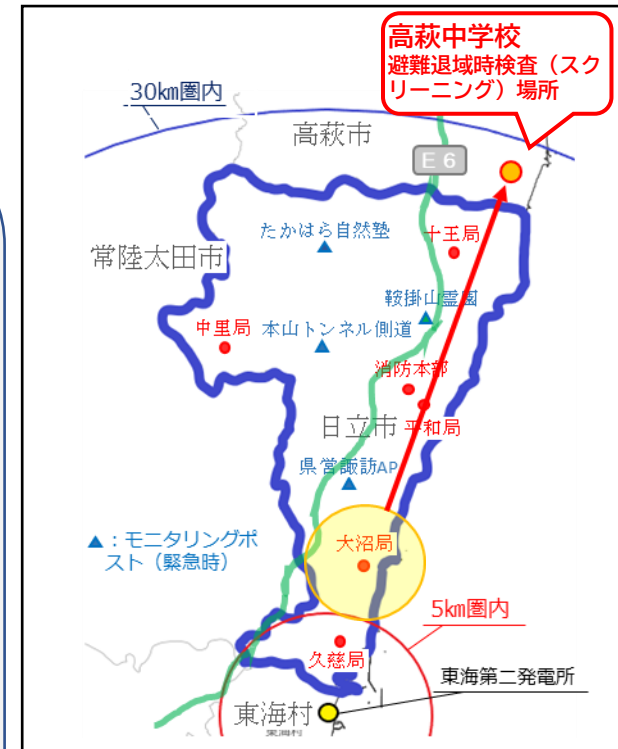
(4) 訓練の主な内容

ア 屋内退避（放送）訓練

イ 一時集合場所（小学校）の開設・運営・安定ヨウ素剤配布訓練

ウ 住民（避難行動要支援者含む）避難訓練

エ 避難退域時検査場所（高萩市立高萩中学校）開設・運営訓練



対象地区	バス避難 (各地区1台)	自家用者避難
河原子	30人	県・各地区と調整 (各地区自家用車1台を想定)
塙山	30人	
大沼	30人	
金沢	30人	
水木	30人	
計	5台・150人	5台・10人

2. 自主防災組織等による避難中継所の訪問

主な事業内容

原子力災害時の避難に当たり、地区別に指定された福島県の「避難中継所」までの避難経路の確認と避難中継所となる施設の視察を実施する。

- (1) 実施日程 令和7年11月下旬（予定）
- (2) 対象地区 10地区程度
2年程度で全地区が訪問できるよう、避難先自治体と調整
- (3) 対象者 コミュニティ単会の役員及び公募により募集した住民
(バス1台当たり 各地区10人程度×3～4地区)

3. 安定ヨウ素剤の事前配布

主な事業内容

原子力災害時に国等からの指示があった際、速やかに服用できるよう事前配布を実施する。

(1) 対象者

東海第二発電所からおおむね半径 5 Km内（P A Z / 大みか、久慈、坂下）の住民等

(2) 配布方法

- | | |
|---------|------------------------------|
| ア 事前配布会 | 令和 7 年11月頃 南部支所多目的室（県と共同で開催） |
| イ 薬局配布 | 市内の指定薬局（20薬局）で随時受取が可能 |
| ウ 遠隔配布 | 住民がスマホ等でオンライン申請し自宅へ郵送 |